

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度第 4 回 大平地域会議
開催日時	平成 29 年 7 月 27 日 (木) 午後 6 時 30 分 開会 午後 8 時 45 分 閉会
開催場所	大平総合支所 新館 2 階 第一・第二会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について【意見聴取】 ・地域予算提案制度取扱事業について ・その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1. 開 会
◆会長	2. あいさつ
●事務局	3. 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について【意見聴取】 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について資料に基づき説明。
◆会長	<p>この案件についての回答期限は 8 月 24 日となっているので、次回の地域会議において皆さまの意見を取りまとめたい。</p> <p>その前に、文言の確認をしたい。岩舟地域の部分で、「環境課題」に『モラルの低下』とあるが、「取り組むべき施策」についても『モラルの低下』となっている。他の地域と文言を合わせるならば、『モラルの向上』ではないか。</p> <p>同じく「環境課題」に『里地里山の荒廃』とあるが、「取り組むべき施策」にも『里地里山の荒廃』となっているので、これは『里地里山の保全・活用』などとした方がよい。</p> <p>さらに大平地域の部分で、「環境課題」として『まちづくり』と記載しているが、「取り組むべき施策」にも『まちづくり』と同じ記載になっている。これを『環境に配慮したまちづくりの推進』等とした方が、より分かりやすい。</p> <p>その他、何か質問等があるか。</p>

◆委員	『モラルの低下』の部分にある、野焼きとは具体的にどんなものがあるのか。
●担当課長	家庭のゴミを燃やしているという苦情が多く、あとはビニール・プラスチック類を燃やしているという苦情もある。農村部・都市部に関わらず、苦情は来ている。連絡があればすぐ駆けつけているが、既に煙が消えていたりするので、迅速な対応を心がけていても難しい場合もある。
◆会長	<p>環境の問題は、それこそ地球規模の問題から、暮らしの中のゴミの問題までであると思う。ここに大平地域の「地域の概況と環境特性」があり、さらに「特徴」として記載されているが、「河川等水が豊かで、きれい」とあるにも関わらず、「環境課題」として最初に『水質汚濁問題』をあげている。また、「官民協働による美化活動がさかん」としながらも「環境課題」では『地域コミュニティの低下』があがっている。</p> <p>「地域の概況と環境特性」をあげた後に、あえて特徴を記載したことに何か理由はあるのか。</p>
●担当課長	特性と特徴については、今までと同じだが、課題である「水質汚濁問題」については、巴波川は水量が減ってきて、毎年水質検査を行っているが、毎年流量が少なく検査ができない状況である。これを環境としては一番の問題点として捉えており、これは巴波川限定で記載したものである。
◆会長	それから、昨年の地域予算で、晃石山のビューポイントに椅子とテーブルを設置したが、「地域の概況と環境特性」の部分に晃石山も入れていただくことは可能か。
●担当課長	原案を作っていたら、ぜひ入れたいと思う。
◆委員	大平地域だけ「環境課題」に『モラルの低下』がないが、モラルがよいのか。
●担当課長	よいか悪いかというところは難しいところではあるが、アンケートの結果になかったということと、原案を作った担当職員によると、大平は比較的よいのではという意見もあったとのこと。
◆委員	大平地域でも、飼い主が、自分の犬の糞の処理をしないことが多々見受けられる。
●担当課長	栃木市内でも大平地域のみ「犬のトイレ」を設置しているが、トイレが設置してある場所は、利用されていると思う。その分、設置していないところでは、そういったマナーの悪い場合が見受けられる。
◆委員	糞を埋めるのではなく、持ち帰るように指導しているのか。

●担当課長	持ち帰りの看板を作るなど、指導している。
◆委員	大平以外の地域では、「公共交通、道路環境対策」として、ふれあいバスや蔵タクの利用促進やPRが記載されているが、これは大平地域も含め、全体として取り組んだ方がよいのではないか。
●担当課長	直接の所管課ではないので、詳しいことを申し上げることはできないが、他の地域と比較すると利用者は多いと思われるが、全体的に記載するかどうかは、もう一度所管課に確認したいと思う。
◆会長	他に質問はあるか。
●事務局	今回の案件ではないが、以前、外国人向けのゴミ分別表スマートフォンアプリについて、環境課に確認したが、進捗状況はどうか。
●担当	10月頃に公開できればと思っている。5ヶ国語対応で進めている。広報や折込みで周知するので、その際は確認をしていただければと思う。
●事務局	4. 地域予算提案制度取扱事業について ○前回、前々回の会議で欠席された永島委員の提案について、事務局より説明があった。
●事務局	現在、掲示板の使用頻度についてはあまり高くないように思われるがどうか。 大平地域の各地区公民館に設置されているが、あまり使われていないため、どのように考えるのがよいか難しい面もある。 公園の遊具の修繕については、前回の会議の中で、直接所管課に依頼し対応してもらうことが望ましいとなった。
◆会長	掲示板設置工事の件については、あまり使用されていないことを考えると、難しい面もあるので、今回は『2. 対象外事業』ということによろしいか。
◆全委員	《了承》
◆委員	さくら球場の側（西側）の遊具は、今も使用禁止の状態になっている。子どもにとっては、折角そこにあるのだから遊びたいと思う。
●事務局	この件に関しては、事務局から公園緑地課に伝えておきたい。
●事務局	○資料1に基づき、事務局より説明があった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・実施決定事業について ・事業化検討事業について ・継続協議事業について
◆委員	真岡市の健康快道ように、円形の快道を設置する場合、中心部分はどのような材質になっているのか。
●事務局	運動公園等で使用されている、インターロッキングという材質で、下に砂を敷いて養生し、上に乗せるという施行方法になっているため、どうしても草が生えてしまうという懸念がある。そのため、十分な管理を心がけなければ、素足で歩くのは難しい部分はある。この点については、事業実施が決まった際に公園緑地課へきちんと伝えなければならない。
◆委員	参考資料にある、真岡市の総合運動公園に視察に行ったが、高齢者から乳幼児まで、公園に行けば楽しめるといったような設備が必要だと改めて実感した。
●事務局	次回の地域会議で皆さまに設置場所を話し合っていたき、その後、公園緑地課と協議していく方向で考えている。
◆委員	健康快道の近くに、足を拭いたり休憩をしたりするベンチを設置してほしい。
●事務局	どこへ設置するかがポイントとなってくるが、来年度の地域予算で提案してもよいと思う。
◆会長	参考資料の最後のページにある、真岡市の総合運動公園にあった看板も、大変素晴らしい物だった。
◆委員	人が集まる公園となっているから、このような看板が大変有効なのだと思う。この看板は、おそらく市外、県外からの来場者へ向けたものだと思う。どこに設置するのが問題だが、ここに住んでみたいと思わせる、楽しい看板だと思う。
◆会長	健康快道について、今年度実施するということによろしいか。またモデルタイプについては、他の事業との予算の兼ね合いということで、事務局に一任してよろしいか。
◆全委員	《了承》
◆会長	では、前回の会議で継続協議となっていた「万本桜の保全事業」について、事務局より説明をお願いしたい。

●事務局	<p>こちらの事業については、個人の土地に関わることになるので、慎重に進めていきたい。</p> <p>実は片岡山については、かかしの里の南面に位置するところにあり、そこに市の環境保全林がある。そこで実施してみようかと考えたが、その場合は県に伐採届が必要となってくる。この件については、今後も時間をかけて協議していきたい。</p>
◆会長	この件については、継続協議としてよろしいか。
◆全委員	《了承》
◆会長	次の「あったかとしぎ体操普及のため、実践者へ使用器具を供与する。」については、継続協議としてよろしいか。
◆全委員	《了承》
◆会長	現段階で、確定している2つの事業以外に、その他意見がある場合は伺いたい。
◆委員	<p>西山田に大中寺から清水寺にかけての林道があるが、そこに「アジサイ」が咲いているが、特に今年は花の付が悪く、地元からも同じような意見がある。20数年前に植えた「アジサイ」であろうと思われるが、林道に高木が覆い茂ってしまい、日当たりが悪く、枝も道路に出てきている状態である。枝を剪定してほしいとの要望を受けている。</p>
◆委員	<p>道路河川の安全確保については、基本的には自治会から要望するものと考えているが、この会議の予算として要望するものと棲み分けが難しいので、明確に教えていただきたい。</p>
●事務局	市に要望する方法は他にも「ふれあいトーク」や「市政メール」等もある。
◆委員	<p>大平中の桜並木にある「アジサイ」もよくないと思う。継続的に花を植えていく花予算として地域予算を使えないだろうか。</p>
●事務局	<p>補助金としてやるか、市が直接購入するかという選択があると思う。どちらかと言えば、実働組織のような市民活動の中で補助金を使って植えていくというのがよいと思う。地域予算はあくまで市がやるものを提案するというので、補助金は対象外とする旨を、明確にマニュアルに記載するように調整しているところである。</p>
◆委員	「アジサイ」は枝を切ると元気になるのか。

●事務局	同じ時期に、清水寺の「アジサイ」はきれいに咲いていたので、積算温度も多少関係しているのではないかと思われる。また、一部「アジサイ」に覆いかぶさっている所もある。しかも明るさを保持する意味でも、整備した方がよいのではないか。
◆委員	「アジサイ」は市の花でもあるし、太平山は「アジサイ」の名所でもあるので、そこから一連の観光名所としてPRしていければよいと思う。
◆会長	本日の意見聴取事項である「環境基本計画」の中にも、豊かな自然を活かしたエコツーリズムの推進とあったように、自然を活かして観光客を呼び込むというのはよいことだと思う。
◆委員	地先管理という観点はないのか。
●事務局	地先管理も基本的なところだが、農地に関しても補助金をもらいながらというのが現状だと思う。特に山となると厳しいのではないか。
◆委員	磯山神社に関して、桜の時期は一番早く咲くこともあり、大変きれいなので、裏から上がれるような階段を設置することは可能か。
●事務局	私有地を観光化することとなると、関係者の方で整備をしていただくのが基本になると思う。
◆委員	先ほど、地域予算は補助金については対象外という説明だったが、大平地域には皆がお金を出し合って開催している盆踊り大会もあるので、何か道が開けるように、今は無理でも、もう少し使い易い制度になっていただきたい。
◆委員	今年度は無理でも、来年でも再来年でも手助けしていただければというのが本音である。
●事務局	9月5日開催の実働組織の勉強会にお声かけする予定である。
◆会長	「アジサイ林道の保全事業」に関しては、実施するというこことよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	前回の会議の中で、晃石山のハイキングコースに初心者でも分かるような目印を付けるという提案があったが、ハイキングコースのポイントにレスキューの観点から、自分の現在地を知らせるすべとしてレスキューポイント整備と兼ねて設置するのはいかがか。

	<p>主に上級者コースを中心に、ポイントを整備できれば、県外から来た観光客にも分かりやすくなると思う。</p> <p>やり方は様々で、木にくくり付けるものから、ポールを立ててしまう等の方法がある。</p>
◆会長	<p>ぐみの木峠等の言い伝えを看板にするという提案もあったかと思うが、そちらは可能か。</p>
●事務局	<p>地元の方に確認したところ、曖昧な部分も多いので、難しいのではないかということだった。</p>
◆委員	<p>何より、安心して安全に登れるというのが基本なので、そういった意味でよいと思う。</p>
◆会長	<p>しかし山を愛する人にとっては、反発する意見もあるかもしれない。</p> <p>この提案について、実施するということでよろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
◆会長	<p>もう1点、昨年、公民館で管理しているテントが老朽化していることから、昨年度この地域予算でテントを購入したが、その件で事務局より説明をお願いしたい。</p>
●事務局	<p>昨年度の提案事業でテントを購入したが、会議の中でワンタッチ式テントという意見も出たところだったが、その後、所管課で安全性等を考慮して、従来の鉄製テントを購入することとなった経緯がある。</p> <p>その後、自治会から「ふれあいトーク」の際にワンタッチ式テントの購入してほしいという要望があり、関係課と協議した結果、6張はワンタッチ式テントを購入することとなった。</p> <p>地元自治会の要望としては、もう少し購入してほしいという希望があるので、そちらに予算が付けられればどうか、ご検討いただきたい。</p> <p>また、地域イベントだけでなく、簡易テントは防災用品としても活用できるので、そちらも兼ねてはどうかと考えている。</p>
◆会長	<p>これから地域も高齢化となり、手軽なテントを希望したが、検討の結果、とち介のPR効果も期待して、とち介のマークを入れた、しっかりしたテントを購入すると決まった経緯がある。その後、地元から要望があったということは、まさに地域の人が望んでいることだと思う。限られた予算の中で、可能であれば提案したいと思うが、いかがか。</p>

◆全委員	《了承》
◆会長	では、今回の提案で、テントを何張購入するかは、今後、それぞれの事業の金額が出た時点で決めていければと思う。
◆委員	<p>できれば、多くのテントを購入していただければよいと思う。</p> <p>【検討結果】 《実施事業》 ○大平地域交通事故防止対策事業 ○大平運動公園健康づくり促進事業（健康快道） ○林道西山田線アジサイ保全事業 ○晃石山ハイキングポイント整備事業 ○地域活動支援事業（テント）</p> <p>《継続協議》 ・万本桜の保全事業 ・あったかもちぎ体操普及のため、実践者へ使用器具を供与する</p>
●事務局	<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ますます元気サポーター養成講座のチラシ配布について ・第5回大平地域会議の開催について <p>【次回（第5回大平地域会議）開催日程】 ○平成29年8月24日（木）18時30分～ 新館2階 第一・第二会議室</p> <p>6. 閉会</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	赤澤 美智子	副会長	伊藤 宏幸		
委 員	尾花 隆男	委 員	川島 孝宣	委 員	川瀬 悦子
委 員	佐山 晃尉	委 員	関根 淑子	委 員	滝田 由紀子
委 員	富山 勝也	委 員	永島 匡	委 員	永田 英人
委 員	長山 安隆	委 員	藤崎 英治	委 員	藤野 晴彦
委 員	藤原 美恵子				

欠席者（委員）

委 員	黒田 愛美子	委 員	平井 良三
-----	--------	-----	-------

出席者（事務局）

大平地域まちづくりセンター 所長（地域づくり推進課長） 茂呂 浩司
同 課長補佐 小林 勝利
同 主査 戸田 良訓
同 主査 田中 佳代

出席者（担当課）

生活環境部 環境課長 櫻井 茂
同 主査 若菜 匡央